



《2019年度 新潟市立真砂小学校教育ビジョン》

こんな真砂小学校, こんな子どもの育成を目指します



学校教育目標

心豊かに 共に高まる

「チーム真砂」ではなくむ真砂っ子!!
進んで学び合う子ども 互いに助け合う子ども

目指す学校

「明るく、楽しく、思いやりにあふれる学校」

あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

確かな学力の向上

豊かな心の育成

健やかな体づくり

【今年度の重点】

(知) かかわり合って、
学びを深める子ども

- 思考力・判断力・表現力等を伸ばすために「学びの自覚のある授業」「かかわり合う授業」を実践します。
- 家庭学習の習慣化（学年×10分）を図るための取組を進めます。（小中連携事業）

- ◇ かかわり合って「勉強がよく分かった」「ノートに分かったことが書けた」と答える児童が85%以上になることを目指します。
- ◇ 家庭学習を（学年×10分）行う児童が80%以上になることを目指します。



【今年度の重点】

(徳) 思いやりをもち、
支え合い、励まし合う
子ども

- かかわりを重視した活動や異学年交流を行い、思いやりの心を育てます。
- 「明るく元気なあいさつ」が響き合う環境づくりと指導を行います。（地域・小中連携事業）

- ◇ 縦割り班活動で「協力して活動する」児童が80%以上になることを目指します。
- ◇ 学校や地域で「元気に進んであいさつができる」児童が85%以上になることを目指します。



【今年度の重点】

(体) 心身の健康と体力の向上に、
めあてをもって
取り組む子ども

- 「体力向上プログラム」を実施し、進んで健康な体づくりに励む児童を育成します。
- 基本的な生活習慣定着のための保健指導や学習を充実します。（小中連携事業・専門機関との連携事業）

- ◇ 「進んで運動している」児童が80%以上になることを目指します。
- ◇ 「規則正しい生活をしている」と回答する児童、歯の健康のため「歯みがき」などを実践している児童が90%以上になることを目指します。



【自立と社会参加の力を育む特別支援教育の推進】

～インクルーシブ教育の視点から～

授業のユニバーサルデザイン化（まさごスタンダード・まさごUDL）、個のニーズに応じた合理的配慮の実施、個別の教育支援計画・指導計画の作成、校内支援体制の確立と専門機関との連携、基礎的環境整備

手を携えて

保育園
幼稚園
学校
関係機関

教育ビジョンを支える充実した教育活動

- 学習の仕方や家庭学習について、小中三校で連携した取組を進めます。
- 生涯にわたる学びと心を育てる図書館教育・読書指導の充実を図ります。
- 命や自然を大切にする教育、環境教育を実施し、豊かな心を育てます。
- 生涯にわたり健康な生活を送ることができるよう、専門機関と連携した歯科保健事業に取り組みます。

地域と共に

地域の
各組織

保護者・地域の方と共に進める信頼される学校づくり

- 学校・家庭・地域の連携のため、教育活動や児童の様子を積極的に公開・発信します。
- 「地域と学校パートナーシップ事業」を活用し、保護者・地域と連携した教育活動を推進します。
- 「あいさつ運動」「メディアコントロール」の取組を家庭・地域・三校で連携して行います。
- 学校評議員会や保護者アンケートなど、地域・保護者の声を学校経営に生かし、成果と課題を「学校だより」を通じて定期的に報告・公表します。

